

アフリカ11か国の研修員が 富山の農業技術を学ぶ！

9月5日から9月17日までの約2週間、アフリカの若手行政官(農業関連)11か国(参加国は以下の通り)14名が富山の農業技術・歴史を学びます。

研修は主に富山市、黒部市、朝日町を中心に卸売市場で流通の仕組みや黒部扇状地における農業用水施設(巻江施設)、農協の仕組み、個人経営農業の取組などを視察します。

また、種籾生産日本一の生産現場やアフリカ用の種籾づくりに挑んでいる研究者に学び、自国に普及させるための方法を研修員と協議します。

なお、9月5日(木)は開講式を下記の通り実施いたしますので、こちらも取材して下されば幸いです。よろしくお願いたします。

【開講式】

日時：2019年9月5日(木) 10時15分～10時45分

場所：富山県建設会館 大会議室 (富山県富山市安住町3-14)

本研修につきまして、当日の取材・報道方、よろしくお願いたします。

詳しい日程につきましては、添付資料をご覧ください。

なお、研修時間・実施場所は予定なく変更になる可能性がありますので、必ず事前にご連絡ください。

○参加国：カメルーン、エチオピア、ガンビア、リベリア、ナイジェリア、シエラレオネ、スーダン、タンザニア、ウガンダ、ザンビア、ジンバブエ

○研修受託先：NPO 法人グリーンツーリズムとやま

○別添：研修日程表

当機構は、SDGs(持続可能な開発目標)の目標達成のために力を入れて取り組んでおり、本案件は、SDGs 目標2の“飢餓をゼロに”を主な目標に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



以上

【本件に関する問い合わせ先】

(独) 国際協力機構北陸センター (JICA北陸) 担当: 平田
TEL 076-233-5931 e-mail: Hirata.Yukari@jica.go.jp